事務局（　　　）行

**ＱＦＤ活動登録テーマ票**

１．下記に該当項目を記入してください。

**本Ｅｘｃｅｌファイルを使用される場合は、**

**必ず、プロパティを修正してください。**

**・このオブジェクトはプロパティ修正後、消してください。**

**・書式も使いやすいように追加削除等、修正してください。**

**・御勝手に使っていただいてかまいません。不明点ありましたら、上條まで問い合わせしてください。**

**以上、よろしくお願い致します。（本書式作成者：上條　仁）**

**E-mail：kamijo\_cs-hk@jcom.home.ne.jp**

**http://cs-hk.tokyo/**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| テーマ名 |  | | | | |
| 対象製品名 |  | | | | |
| 適用ステップ（下記２参考） | | 終了予定(年/月) | 提案部署 | 提案者(担当) | TEL(内線) |
|  | |  |  |  |  |

２．開発のどのステップでＱＦＤを活用したいか（できるか）

1. 商品企画：顧客ニーズ（要求品質）把握、企画目標の明示、ネックエンジニアリングの抽出
2. 構想設計：機能・性能の確保、コストの作りこみ、基本生産技術の確立
3. 詳細設計：品質－コストのバランス確保、信頼性の確保、生産技術の確立（作りやすさの作りこみ）
4. 生産準備：工程能力の確保、部品・原料の受入品質の確保（工程・設備・工法・検査）

　　　　　標準（ＱＣ工程表等）の整備

1. 量　　産：日常工程管理、ムリ・ムダ・ムラの排除、不具合の解析・対策

３．ＱＦＤで期待したい効果の主なものを下記してあります。下記内容をチェックして、テーマ選定の参考に活用してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ステップ | 期待したい効果 | チェック |
| 製品企画 | 要求品質を客観的に整理したい（要求もれ・落ち防止） |  |
| 製品全体を見渡した要求品質を明確にしたい（バランスの良い品質企画） |  |
| 競合製品との優劣を明確にしたい |  |
| セールスポイントの納得を得たい |  |
| 重点とすべき要素（品質特性）を明確にしたい |  |
| 目標を顧客要求と対応して立てたい |  |
| 品質目標を定量的に設定したい |  |
| ネック技術を明確にしたい |  |
| 品質×コストのバランスをとった展開としたい |  |
| 再発防止すべき項目を明確にしたい |  |
| 製品設計 | 目標達成の時期を早くしたい |  |
| 後ステップへ問題持ち越しを減らしたい |  |
| サブシステム、部品の重要性を明確にしたい（重点指向の明確化） |  |
| ネック技術の解決活動を前だししたい |  |
| 作りやすさのポイントを絞りたい |  |
| ＤＲの重点を明確にしたい |  |
| 生産準備の重点を明確に伝達したい |  |
| 設計でのコストダウンを促進したい |  |
| 生産準備 | 工程能力のネックを明確にしたい |  |
| 作りやすさの追求をしたい |  |
| 設備投資のコストを削減したい |  |
| 工程管理ポイントを減少したい |  |
| 工程の重点、訓練ポイントを明確にしたい |  |
| 重要品質を撲滅したい |  |
| 全体  但しこれらは、  活動後に  評価できるもの | 顧客満足度を上げたい |  |
| クレームを防止したい |  |
| 重要品質問題を防止したい |  |
| 製品原価を低減したい |  |
| 開発期間を短縮したい |  |
| 部門間連携をよくしたい |  |
| 技術のノウハウを蓄積（伝達）したい |  |

アイテックインターナショナルQFDセミナー資料より編集作成

４．その他意見ありましたら、記入してください。